

平成28年度 諏訪道德教育学会夏期研修報告

主催：諏訪道德教育学会

共催：諏訪教育会道德委員会

- 1 実施日時 平成28年 8月 3日(水)
- 2 参加者 教育会会員 7名
一般の方 1名 計 8名
- 3 講師 丸山和夫先生(長野県道德教育学会会長)
- 4 実施内容

- ・諏訪南中学校 小林愛先生の授業を通して
- ・丸山和夫先生ご講演 ～子どもと共に歩む道德の学習～

5 参加者の声

- ・今まで道德の授業は、子どもたちの様子から、課題点をよくするために授業をしていましたが、今回の研修会に参加させていただいて、2学期からは子どもたちの内面にあるよさに気づいて伸ばしていけるようにしていきたいと思います。
- ・丸山先生のご講演内容は難しい内容でしたが、「思いをもって授業をする」ということが印象に残りました。丸山先生のご講演の中での「道德は資料の選定や授業展開などばかりに目がいきがちです。子どもたちが積極的に発言しているのが良いとされることがあるが、授業を行うが側が授業を通して何を伝えたいのか心に置いて授業に臨むべきです。」というお言葉が心に深く残りました。
- ・授業について、小林先生や他の先生のお話をお聞きすることで、自分にない視点や角度から授業をとらえなおすことができ、学びの良い機会となりました。
- ・丸山和夫先生のご講演をお聞きして、今まで道德の授業は、子どもたちの様子から、課題点をよくするために授業をしていましたが、今回の研修会に参加させていただいて、2学期からは子どもたちの内面にあるよさに気づいて伸ばしていけるようにしていきたいと思います。
- ・「本当にできるかが問題でなく、そうした思いに意味がある」という丸山先生のお話に、「ああそういうことでいいんだ」という自分の中で重荷になっていた終末のあり方について、すーと気持ちが楽になりました。今日学んだことを大切に3学期から、子どもとともに頑張っていこう、道德の時間に取り組んでみよう、そんな気持ちになることができました。

6 成果・反省など

○時期について

研修週間内の平日に開催できてよかった。

○場所、時間について

教育会館で行ったため費用もかからず、参加しやすい会となった。

7 連絡

- ・NPO 法人「信州教育再興ネットワーク」主催 教育シンポジウム(懇談会)
- ・テーマ「道德教育をいかに進めるか」
- ・期日、場所 10月2日(日)13時～ 長野市柳原公民館大会議室
- ・内容 基調講演 梶田叡一先生(奈良学園大学学長・中央教育審議会 元副会長)

パネラー講演とパネルディスカッション

パネラー；谷合明雄先生(拓殖大学講師 ※金井肇先生の一番の後継者) 丸山先生 他。